

令和元年第2回定例会 平成30年度決算特別委員会での要望事項 抜粋

多文化共生について

- 担当部署を明確にし、全庁的な取り組みとして早急に「江戸川区多文化共生指針」を策定し、更なる支援を。児童、生徒の日本語学習及び日本語教室の更なる推進を。

コミュニティ交通について

- 新金線の旅客化の動向に注視し、区民の利便性向上につなげるとともに、生活拠点循環型のコミュニティ交通の検討を。



ひきこもり対策について



- 区の調査結果をふまえ、当事者に寄り添った長期にわたる支援が行えるよう、全庁横断的な組織の構築を。

妊娠・出産の支援について

- 妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援の充実と子育て情報アプリの導入を。



電子アプリ **ぴよナビ えどがわ** 令和元年12月運用開始予定!

就学援助について

- 準要保護の入学準備金増額と支給時期の更なる前倒しを。

令和2年度より増額予定に

	現行額	変更額
新小学1年	40,600円	→ 47,380円
新中学1年	47,400円	→ 54,070円

※申請は対象家庭に郵送。

※申し込みの期限は12月26日(木)まで

不登校対策について

- 不登校の兆候を迅速に察知し早期支援を行うとともに、不登校特例校とも連携し、学びの機会の幅広い確保を。スクールソーシャルワーカーの増員を。



学校給食費の負担軽減について



- 食材費が高騰し、給食費が改定される際には、給食の質の確保とともに、保護者負担軽減の実施を。

共育プラザについて

- 空白地域の解消とともに、開館時間延長など民間活力の導入も視野に入れた取り組みを。

水害対策

江戸川区の台風19号への対応について

本年は、9月に台風15号、10月に台風19号と2つの大きな台風が関東甲信越から東日本まで広範囲に大きな被害をもたらしました。大規模水害対策で、区議会公明党は江戸川区水害ハザードマップに各家庭・各人が広域避難計画を作成できる「マイタイムライン」を同封するよう要望し実現しました。



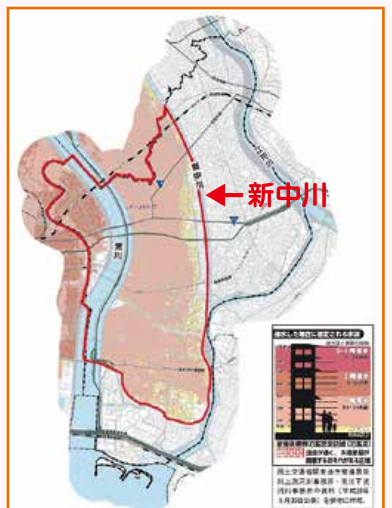
正しい情報
を入手する
ために、左
のQRコード
から、えどが
わメールニュースの登録を

関東地方が豪雨になると江戸川区に洪水の恐れが高くなります



- 1 → 群馬県や栃木県に降った雨のほとんどが利根川に流れ、そのうち3分の1程度が江戸川に流れます。
- 2 → 埼玉県に降った雨の半分以上が荒川を通じて「江戸川区」に集まります。
- 3 → 千葉県の江戸川付近に降った雨だけでなく、利根川から流れてくる水も江戸川を通じて「江戸川区」に集まります。

10月12日の時点で荒川流域(2)の3日間総雨量が500mmを越える可能性があるとの気象庁の予測を受けて新中川より西の地域(清新町、臨海町を除く)に避難勧告が出されました。今回、荒川下流部や江戸川は氾濫しませんでした。気象条件が違えば区内でも大規模な被害があったかもしれません。『江戸川区水害ハザードマップ』をよく読み、今一度自分が住んでいる地域を確認し、命を守るためにどうすれば良いか、『マイタイムライン』をもとに実際に書き込んでみて下さい。今回の台風19号の様々な課題に関しては、区議会公明党として議会質問等を通して、課題の整理と今後の対策について要望をして参ります。



避難勧告が出た
『新中川より西の地域』

ご意見・ご要望はこちらへ!

TEL:03-5662-5112 / FAX:03-3674-5860



佐々木 勇一



竹平 智春



所 隆宏



太田 公弘



窪田 龍一



堀江 創一



関根 麻美子



伊藤 照子



中道 貴



竹内 進



田中 淳子



川瀬 泰徳